



【仙台市で行われた中間報告会】

回復助成事業の中間報

建設業と地域の元気

仙台市で中間報告会^{開催} ＝ 国土交通省 ＝ 建設業の元気回復事業

告会が17日、仙台市のハーネル仙台で開催された。現在、進めている活動の実施状況を報告するとともに、事業実施上の課題解決に向けて意見交換も行った。(関連記事6面)

同日は、国土交通省

総合政策局建設市場整備課建設産業振興室の藤井賢一室長や東北地方整備局の東深建政部長、事例を紹介した24

事業者らが出席。本県

からは、漁場・地球環境再生協議会や青森県建設業地域メタノール活用推進協議会、グリーンニューデール・つがる事業協議会、「青森葉箱プロジェクト」推進協議会の代表者らが出席した。

藤井室長は、あいさ

つの中で「今回の意見交換を機会に新しいヒントを見つけたい。実施している事業

が必要だと確信を持つ

て取り組んでほしい」と出席者を激励した。

事例紹介では、志田

建設の志田崇専務取締役や平葭建設の平葭雄市代表取締役など24事業者が事例を報告。引き続き、各協議会における課題などについて意見交換を実施。販路

や流通、コスト低減、採算の確保などの課題について議論した。

「建設業と地域の元気回復助成事業」は、

地域の建設業団体が保有する人材や機材、ノウハウなどを活用。地方公共団体や農業、林業、観光、環境、福祉などの異業種団体との連携により協議会を設立。建設業の活力の再生と地域の活性化を図る。この場合、連携

事業の検討や試行的実施に必要な経費を助成するもの。東北ブロックでは25協議会が選定

された。